

**学校教員対象プログラム**  
**特別展「兵庫県立美術館開館 20 周年記念 李禹煥」解説会のご案内**

兵庫県立美術館

平素は、兵庫県立美術館の運営にご協力いただきありがとうございます。

当美術館では、開催中の展覧会の内容や、学校団体向けプログラムなどを紹介する解説会、学校現場での美術館の活用を目指した研修など、学校教員を対象とした事業を実施しています。

特別展「李禹煥」（令和4年12月13日～令和5年2月12日）では、下記のとおり教員を対象とした解説会を開催します。皆様のご出席をお待ちしております。

記

- 1 会 場 兵庫県立美術館 ミュージアムホール
- 2 日 時 令和4年12月18日（日）10：30～11：40（受付10：15～）  
※時間厳守でお越しくください。遅れる場合は事前にご連絡をお願いいたします。  
10：50に受付終了とさせていただきます。
- 3 内 容 当館で実施している学校を対象とした教育普及活動の紹介と、「李禹煥」展の担当学芸員による解説。解説会終了後は、展覧会を自由に鑑賞いただけます。
- 4 対 象 学校及びそれらに準ずる教育施設の教員
- 5 定 員 125名（先着順、無料）
- 6 申込み方法 電子メールにて受け付けます。  
タイトルに「李展 教員対象解説会」、本文に【①学校名 ②氏名 ③担当教科名】をご記入のうえ、[eventx@artm.pref.hyogo.jp](mailto:eventx@artm.pref.hyogo.jp) までお申込みください。  
締切：令和4年12月15日（木）12：00  
※メール受信後、1週間以内に返信いたします。連絡がない場合は、お手数ですがお問い合わせください。
- 7 お問い合わせ先 兵庫県立美術館 教育支援・事業担当  
遊免（ゆうめん）・松上（まつがみ） TEL 078-262-0908（休館日除く）

本展のポイント

1. 国際的に活躍するアーティストの作品を網羅的に鑑賞できます。  
本展は、「もの派」を代表する美術家で当館所蔵作家でもある、李禹煥（リ・ウファン、1936年生）の待望の日本での大規模な回顧展で、西日本では初めての開催となります。  
1960年代の最初期の作品から最新作までを彫刻と絵画の2つのセクションに分けて展示することで、彫刻と絵画の展開の過程が、それぞれ時系列的に理解できるようになっています。
2. 建築と作品が響き合う空間を、体感することができます。  
安藤忠雄設計による兵庫県立美術館の建築に合わせ、屋外にも新作が設置されます。  
また、本展の会場構成は李禹煥自身が考えました。彫刻と絵画、それぞれの展示方法にも注目です。